

三沢市立三沢病院での外科実習を終えて

弘前大学医学部医学科 6年 滝口万紀子

4月14日～5月9日の1ヶ月間お世話になりました。三沢病院の外科実習はたくさん経験を積ませていただくと友人に勧められたため、クリクラIIでは三沢に行こうと決めていました。実際、外科の一員としてたくさんの手技をらせていただきました。

朝回診では、抜鉤やドレーン抜去、NG抜去、血ガス採血を行いました。一見簡単

そんな処置でも、器具の持ち方や糸の切る場所など決まりがあり、それぞれに意味があるのだと実感し、自分が今までいかに漠然と見学してきたかを思い知りました。初めはとても緊張しましたが上手くいきませんが、先生方にご指導いただきながら少しずつコツを掴むことができました。

手術中は鉤持ちや糸結び、縫合、開腹、閉創、腹腔鏡のカメラ持ちをさせていただきました。特に縫合では、5年生のときからの課題をクリアできずにいたのですが、持針器の持ち方や何がいけないのかを指摘していただき、無事クリアすることが出来ました。控え室で縫合の練習をしていた時に声をかけてくださり、アドバイスをいただいたことも、ちゃんと学生のことを目に掛けていただいているのだと感じて嬉しかったです。また、次は自分がやる番なのだと思いますが実習に臨むことが大切なのだと思いました。開腹のときも突然チャンスをいただいたので、これまで先生方がどのようにやっていたかを思い出しながらやってみたのですが、メスの持ち方から間違えてしまいました。今回は先生のお導きのおかげでなんとかやり切りましたが、いつかは自分の力でできるようになりたいです。

三沢での実習は初めてだったので不安でしたが、病院全体のウェルカムな雰囲気や職員の方々がしっかりと挨拶を返して下さること、看護師さんから話しかけて下さったことで安心することができました。医局歓迎会にも参加させていただき、とても気さくな先生方が多くて楽しい時間を過ごすことができました。

最後に、池永先生、米内山先生、梅村先生、甲地先生をはじめ、他科の先生方、看護師の皆様、事務局の方々のおかげで実りのある実習が出来ました。いつかまた三沢病院に行きたいと思うので、その際にはよろしくお願い致します。1ヶ月間ありがとうございました。



実習期間：2025.4.14～2025.5.9